事例No.	2688
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	田中　輝美

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・情報公開 ・人材確保・育成

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

田中　輝美

出典

平成30年度ふるさとづくり大賞事例集

奨 励 賞

田中　輝美　　島根県松江市

定 住 促 進　観 光 振 興 ・ 交 流　コ ミ ュ ニ テ ィ

概　　要

県外の大学を卒業後、島根県松江市に本社を置く山陰中央新報社にUターン就職し、ふるさとで働く喜びに目覚める。在職中に東京支社勤務を経験する中で、島根をはじめとした地方のニュースが東京に伝わっておらず、都市と地方が分断されているのではないかという問題意識を持つようになった。

島根県は日本社会が直面している人口減少の最先端の地域であり、島根県が抱える課題、そして課題解決に力を注ぐ人々やその生き様を記録、発信することをライフワークとすべく独立を決意し、同社退社後は自ら名付けた「ローカルジャーナリスト」として、変わらず島根を拠点に活動している。



【田中　輝美　氏】



【取材活動】



【島根県主催「しまねアグリセミナー」】

評価された点

・ローカルジャーナリストとして、島根という過疎地域が抱える課題や、その問題解決に奔走する人々の様子を広く発信するとともに、地方に生きる一人ひとりの挑戦を後押しすることで地域の活性化につなげている。
・みずからリスクを取り、ローカルジャーナリストの活動を地元に根差して継続していることを評価したい。